

# COROLLA LETTER

2019 SUMMER  
 ~カローラ広島からの  
 お役立ちレター~



年々暑くなる夏! 過酷な季節を愛車と乗り切ろう!

夏の中の危険性を再確認!

## <実験①> サンシェード設置や窓開け等の対策で、車内温度の上昇は防げる?

駐車条件の異なる車両(ミニバン)を5台用意し、炎天下における車内温度を測定。



① 対策なし(ボディ黒) ② 対策なし(ボディ白)  
 ③ サンシェード装着車 ④ 窓開け(3cm) ⑤ エアコン作動

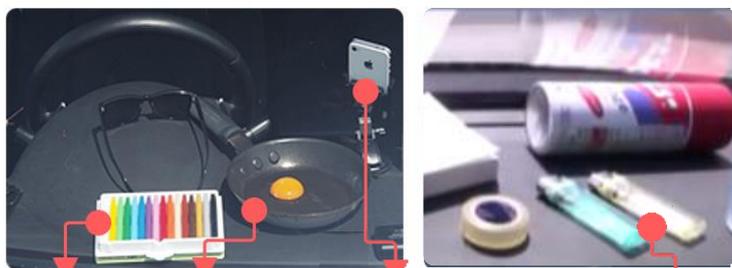
	車内最高温度	車内平均温度
① 対策なし(黒)	57°C	51°C
② 対策なし(白)	52°C	47°C
③ サンシェード装着	50°C	45°C
④ 窓開け(3cm)	45°C	42°C
⑤ エアコン作動	27°C	26°C

### <結果①>

対策なし(ボディ黒)の車内温度が一番高く推移していますが、サンシェード対策や窓開け対策をしていても、温度は多少効果はあっても、人や乗物が耐えられない温度となり、車内温度の上昇を防ぐことはできませんでした。

## <実験②> ダッシュボードに物を置いて大丈夫?

スマートフォンやライター等の日用品をダッシュボードに置き、時経過とともに状態変化を調査。



	ダッシュボード最高温度
① 対策なし(黒)	79°C
② 対策なし(白)	74°C
③ サンシェード装着	52°C
④ 窓開け(3cm)	75°C
⑤ エアコン作動	61°C



**クレヨン** 約1時間で黒色から溶け始め、約1時間20分で全て溶けて流れ出しました。

**卵** 約1時間で身の周りが白くなり、約2時間後で全体が白く固まりました。

**スマートフォン** 警告画面が表示され、一部の機能を除いて使用不能になりました。

**100円ライター** 2~3時間でケースに亀裂が入り、ガスが抜けました。

サンシェードをしていてもかなり熱いね!

### <結果②>

ダッシュボードは車内の温度よりさらに高温になり、日用品には左図のような変化がありました。スプレー缶やライターなどの、可燃性の高い危険物を車内に置くことは避けてください。

さらに、ハンドルも高温になりやすいため、車に乗車する際には、火傷等には注意が必要です。

(出典)JAF HP  
<http://www.jaf.or.jp/ecosafety/safety/userstest/temperature/detail2.htm>



# エアコンのニオイ、気になりませんか？

エアコンからする、なんだかイヤなニオイ...これは湿気から発生する細菌やカビがニオイの主な原因!ニオイが気になったら、一度エアコン内部(エバポレーター)の洗浄をお試ください!エバポレーターは、空気を冷却する内部装置です。そして、冷却する際に発生する結露水が細菌やカビを増殖させ、放置すると悪臭の原因になります。  
**エアコンフィルター**には、カビのえさになるほこりやゴミを除去する力が備わっており、フィルターを清潔な状態にしておくことも、ニオイの防止につながります。どちらもエアコンを西替りする今の時期は、早めの交換がオススメです!

## カローラ広島オススメのサービスメニュー!

薬剤を直接エバポレーターに噴射!  
 しばらく使っていない間に  
 エアコン内部で増殖した細菌やカビを  
 プロの腕でしっかり洗浄します!!

●抗菌効果:約1年間 ※結露水から培養した細菌・カビ類 ※写真はイメージです。



■エバポレーター洗浄(消費税・施工費込)

**4,320円**

エバポレーター洗浄と、  
 プレミアムな新機能が追加になった  
 エアコンフィルターを同時交換!  
 W施工で徹底的に!

●交換の目安:1年または、走行距離10,000km  
※エアコンフィルターはデンソー製の「グリーンエアフィルタープレミアム」です。



■エバポレーター洗浄  
 +エアコンフィルター同時交換(消費税・施工費込)

**10,260円**



## 夏の洗車は超重要?! 夏の洗車術を教えます!



### ポイント① 「直射日光をさける」

夏場の車のボディはとても高温になります。そのまま洗車を行うと、洗剤や水滴が、拭き取る前に蒸発して、「イオンデポジション」という、うろこのような跡が出来てしまいます。また、高温になったフロントガラスに、いきなり水をかけると、急激な温度差でヒビが入る可能性もあります。なので日陰でボディを冷ましてから洗車を行きましょう!

### ポイント② 「涼しい時間帯を狙って手早く行う」

洗車にオススメの天気は曇りの日ですが、なかなかタイミングが合わない事もあるかと思えます。その際は、日中の暑い時間帯を避け、朝や夕方などの日差しが弱くて比較的気温の低い時間帯がオススメです。

### ポイント③ 「虫のこびりつきには熱と水分」

虫のこびりつきはこの時期に放置すると、日差しで焼き付けれられて除去しづらく、ボディを傷める可能性があるため、できるだけすぐの洗車がオススメです。それでもついてしまった虫のこびりつきには、温めるのが有効です!70度くらいのお湯にタオルを浸して熱めたタオルを、こびりついた虫跡の上に置いてパックするようにします。水分を十分に含ませた後は、柔らかい布などで、ゆっくりすり取って下さい。それでも取れない場合は市販の虫取りクリーナーか、お近くのカローラ広島にご相談ください!

